



製品名:増粘材 K

## 竹林化学工業株式会社

## 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 異常を感じたり、気分が悪くなった場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移動すること。  
: 症状変化が現れた場合には、直ちに医師の診断／手当を受けること。
- 皮膚(または髪)に付着した場合 : 汚染された衣服、靴などを速やかに脱ぐこと。  
: 付着した製品を拭い取り、水又は微温湯で洗い流しながら石鹼を使って良く洗い落とす。  
: 外観に変化が見られたり痛みがある場合は、速やかに医師の手当てを受ける。
- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で数分間洗浄する。  
: 洗眼の際、まぶたを指で良く開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。  
: コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。  
: 異物感が目に残るようであれば、速やかに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないこと。  
: 塊をのどに詰ませた場合、取り除くのが好ましい。  
: 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
: 口を水ですすぐ。  
: 保温して速やかに医師の手当てを受ける。
- その他 : ばく露の懸念があり、異常な症状が出た時は、医師の診断／手当てを受けさせること。
- 予想される急性症状及び  
遅発性症状の最も重要な微  
候及び症状 : 情報なし
- 応急措置をする者の保護 : 状況に応じた適切な保護具を着用すること。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

## 5. 火災時の措置

- 引火点 :  $> 200^{\circ}\text{C}$ <sup>1)</sup>
- 消火剤 : 棒状水、霧状水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)
- 使ってはならない消火剤 : なし
- 特定の消火方法 : 付近の発火源となるものを取り除く。  
: 火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止する。  
: 移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
: 消火活動は、風上から行う。  
: 容器、周囲の設備などに散水して冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、呼吸用保護具(自給式呼吸器等)などの状況に応じた保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急地処置 : 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、呼吸器用保護具、保護長靴などの適切な保護具を着用する。  
: 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。  
: 風上から作業し、風下の人を避難させる。  
: 作業の際には保護具を着用し、この物質が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。  
: 漏れた場所の周辺から人を退避させる。

発行日 : 2019年12月24日

製品名:増粘材 K

## 竹林化学工業株式会社

- 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接、河川や排水施設に流してはならない。  
 : 散乱した製品が河川等に流出し、環境への影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 火花を発生させない工具を使用すること。  
 : 漏出したものをすくい取り、あるいは掃き集めて紙袋又はドラム缶等に回収する。  
 : 少量の場合は、電気掃除機、ほうき等で掻き集める。  
 : 溶解状態で漏出した時は、水等で冷却し、固化した後処理を行う。  
 : 散乱したものを集めて紙袋等に回収する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行う。  
 : 吸入、皮膚への接触を防ぎ、又、目に入らないように適切な保護具を着用する。  
 : 静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
 : 取扱場所は換気を良くし、その周辺での火気、スパーク、高温物の使用は禁止する。
- 安全取扱い注意事項 : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。  
 : みだりに粉塵を発散させない。  
 : 発散した粉塵を吸い込まないようにする。  
 : 環境への放出を避ける。
- 接触回避  
 衛生対策 : 「10. 安全性及び反応性」を参照。  
 : 取り扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。  
 : この製品の使用中は飲食や喫煙をしないこと。
- 保管
- 安全な保管条件 : 保管箇所の床は、床面に水が浸入／浸透しない構造とする。  
 保管場所は耐火構造とし、屋根を不燃材で作り、天井を設けない。  
 : 保管場所には、必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。  
 : 屋内貯蔵を原則とする。  
 : 乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、包装材の封をしっかりと閉めて保管する。  
 : 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管する。  
 : 法令等により規定された基準に従って保管する。  
 : 混触禁止物質:強酸化剤、強酸と強アルカリ
- 安全な容器包装材料 : ポリオレフィン製袋及び容器
8. ばく露防止及び保護措置
- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 未設定
- 設備対策 : 取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。  
 : 必要に応じて、局所排気装置や全体換気装置などを設置した場所で取り扱う。
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 必要に応じて、防塵マスク、防毒マスク等を使用する。
- 手の保護具 : 保護手袋を着用する。
- 目の保護具 : 保護眼鏡、安全ゴーグル、顔面シールド等を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣、安全靴、安全帽、前掛け等を着用する。
9. 物理的及び化学的性質<sup>1)</sup>
- 外観

製品名:増粘材 K

## 竹林化学工業株式会社

|                |   |
|----------------|---|
| 物理的状态          | : 固体  |
| 形状             | : 繊維  |
| 色              | : 白色  |
| 臭い             | : 無臭  |
| pH             | : 非該当   |
| 沸点             | : データなし。  |
| 融点・凝固点         | : 131-137°C   |
| 引火点            | : >200°C  |
| 自然発火温度(発火点)    | : データなし。  |
| 燃焼又は爆発範囲の上限/下限 | : データなし。  |
| 燃焼性            | : 加工、ハンドリングもしくはそのほかの処理の間に爆発性のダストエアミクスを構成する可能性があります。 |
| 蒸気圧            | : データなし。  |
| 蒸気密度           | : データなし。  |
| 密度             | : 0.961-0.973g/cm <sup>3</sup>                      |
| かさ密度           | : データなし。  |
| 溶解性            | : 水:不溶<br>溶媒:データなし                                  |
| オクタノール/水分配係数   | : データなし。  |

## 10. 安定性及び反応性

|            |  |
|------------|--|
| 安定性        | : 通常の手扱い条件においては安定。   |
| 危険有害反応可能性  | : 粉塵及び(粉末の場合)成形・加工時等に発生する低分子量物質は、静電気等により着火・爆発を引き起こす可能性がある。 |
| 避けるべき条件    | : 高温   |
| 混触危険物質     | : 強酸化剤、強酸と強アルカリ  |
| 危険有害な分解生成物 | : 有機酸  |

## 11. 有害性情報

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 急性毒性                  | : データなし。  |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性          | : データなし。  |
| 眼に対する重篤な損傷性<br>又は眼刺激性 | : データなし。  |
| 呼吸器感作性                | : データなし。  |
| 皮膚感作性                 | : データなし。  |
| 生殖細胞変異原性              | : データなし。  |
| 発がん性                  | : データなし。  |
| 生殖毒性                  | : データなし。  |
| 特定標的臓器毒性(単回<br>ばく露)   | : データなし。  |
| 特定標的臓器毒性(反復<br>ばく露)   | : データなし。  |
| 吸引性呼吸器有害性             | : データなし。  |
| その他の情報                | : 特記情報なし。 |

## 12. 環境影響情報

|              |          |
|--------------|----------|
| 水性環境有害性(急性)  | : データなし。 |
| 水性環境有害性(長期間) | : データなし。 |
| 土壌中への移動性     | : データなし。 |

製品名:増粘材 K

## 竹林化学工業株式会社

オゾン層への有害性 : モントリオール議定書の付属書に記載された規制物質を含まない。

## 13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従う。  
 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治体  
 体はその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。  
 : 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者に危険性、有害性を十分告知の上  
 処理を委託する。
- 汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。  
 : 使用済みの容器は、他の用途に使用しないで適正に廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

国連定義の危険物に該当しない。

海洋汚染物質(Marine pollutant)

: 非該当。

ばら積み輸送される液体物質(IBCコード)

: 非該当

## 国内規制

航空輸送 : 特記する規制はなし

海上輸送 : 特記する規制はなし

港則法 : 特記する規制はなし

陸上輸送 : 特記する規制はなし

## 輸送の特定の安全対策及び条件

- : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。  
 : 直射日光を避け、転倒、落下、破損が無いように積み込み、荷崩れ防止を  
 確実に行う。  
 : 法規に規定された基準に従って輸送する。  
 : 火気注意

緊急時応急措置指針番号 : 171

## 15. 適用法令

## 労働安全衛生法

特化則 : 非該当。

有機則 : 非該当。

毒物及び劇物取締り法 : 非該当。

化学物質排出把握管理促進法 : 非該当。

消防法 : 指定可燃物 合成樹脂類 その他のもの(3,000kg)

外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第1の16の項

## 16. その他の情報

## 引用文献

1) 自社データ

## 記載内容の問合せ先

会社 : 竹林化学工業株式会社  
 担当部門 : 品質管理部(担当者 大江吉郎)  
 電話番号 : 06-6721-6165  
 FAX番号 : 06-6720-7308  
 緊急連絡先 : 06-6721-6165

発行日 : 2019年12月24日

#### 記載内容の取扱い

本安全データシートは、当社の持つ知見をもとにJIS Z 7252(2014)に準拠してGHS分類を行い、JIS Z 7253(2012)に従って、十分注意を払って作成しております。

しかしながら、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性・引用文献の内容・全ての生態影響の網羅を保証するものではありません。

新たな情報の入手、新しい知見の発表や従来の説の訂正により、本安全データシートは追加又は訂正されることがあります。

また、本安全データシートは、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

使用におかれましては、適用法令をご確認の上、法令に従うと共に、この安全データシートを参考に、使用条件に即した取り扱い上の注意を検討確立し、安全に使用していただきますようお願い申し上げます。

以上